

【巡回指導〈3〉】新地町立 尚英中学校 男子

日程：2017年5月27日（土）

参加者：尚英中学校（男子18名）羽根田先生、島先生 + 仙台市立将監中学校（男子14名）長谷川先生

指導者：田中直樹（元住友金属ギラソール）

同行者：事務局／高木副委員長・柏正彦・小色尚子



3回目は仙台市立将監中学校の男子バレー部を迎えての指導です。最初に田中コーチより、スポーツの中でバレーを選んでくれたことへの感謝と、激励のメッセージが贈られました。また、将監中のみなさんに友情ネットの説明をしました。共に県NO1、東北大会、全国大会を目指している同士、練習試合を通じて、指導させていただきました。



早速、練習試合の開始です。力強く元気なファインプレーがたくさん繰り広げられました。田中コーチから「試合は気持ちをコントロールすることが大事。簡単なボールほど大切に使う。放物線の一番上でボールを捉えること、ボールを待っているのではなく、自分から行くこと。ボールに体を真っ直ぐに向かうこと、上半身を動かす前に、足を動かすこと。チャンスを生かす、自分たちで流れを掴むことが大切。ただ打つのではなく、自分たちで頭を使って工夫してゲームを作っていくこと。自分たちしか出せない持ち味を生かすこと。20点からが勝負、そこから点を取られないチームが強くて勝てるチームだ」など、たくさん為になる言葉と共に、指導が両校に行われました。



最後は田中コーチに質問コーナー！サーブの心構えは？の質問に「無心」だと田中コーチ。練習を何度も繰り返すことで緊張しても平常心で挑める。プレーも自分の脳で考えて、それが気持ちに伝わる、自分で考えることが大切だと伝えてくれました。田中コーチからバレーの詩のプレゼントされた、みなさん。両校ともテッペン目指して頑張ってください！